

令和3年2月1日

入院患者さんの新型コロナウイルス感染症発生について（第一報）

当初、SARS-CoV-2 核酸検出検査陰性を確認し、入院した患者さんが、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者であることを覚知したため、令和3年1月23日に再検査を実施したところ、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

このため、同じ病棟に入院している患者さんと、担当医師及び看護師等医療スタッフに対し、さいたま市保健所にもご協力をいただき、検査を実施したところ、更に1名（計2名）の患者さんが新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。（担当医師及び看護師等医療スタッフについては陰性）

当センターといたしましては、感染拡大を防ぐため、救急患者さんの受け入れの停止など、診療制限を行うとともに、検査を実施した医療スタッフの健康観察のための自宅待機等を2月2日（火）まで行うこととしておりました。

今般、当該診療制限及び健康観察の期間中に、同病棟を退院された患者さんが、自宅療養中に体調不良を訴えたため、SARS-CoV-2 核酸検出検査を実施したところ、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。これにより感染者の合計は3名となっております。

このため、改めて同病棟に入院している患者さんと、医療スタッフに対し、さいたま市保健所にもご協力をいただき、検査を実施することとしております。

調査の結果等が分かり次第、ご報告させていただきます。

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター

総務課 TEL：048-799-5110

※問い合わせへの対応は平日8：30～17：30となります。